

エゴマ通信 第9号

○平成29年産の出荷量が確定しました。
(産業開発公社出荷分)

出荷者数：64名

出荷量：9,650kg

※参考 平成28年産

出荷量：9,885kg

惜しくも10トンまで届かず、前年度と比較し、微減という結果となりました。会員の皆様につきましては、出荷量の増を目指し、平成30年度も引き続き作付けをお願いいたします。

○平成30年産えごまの
作付予定面積の集計が終わりました。

【平成30年産えごま作付面積】

転作田：272,803㎡(3/31時点)

※畑地については、4月に計画書を送付いたします。

前年度より、転作田で3haを超える作付予定となっております。目標面積は転作田で30haです。計画の変更はまだまだ可能ですので、えごまの作付の程よろしくお願い申し上げます。

3/20新潟県視察研修について

平成30年3月20日に、新潟県阿賀町えごま組合への視察研修を実施いたしました。阿賀町えごま組合は、えごま洗浄機やえごま乾燥機を導入しており、特に刈取り後の機械化体制が充実しています。町では、えごま栽培の手間を軽減し、もっと気軽にえごま栽培に取り組めるよう、平成30年度中に洗浄機と乾燥機を導入する予定としていますので、導入後の出荷体制の参考にするべく今回の研修を実施いたしました。



研修会の様子



平成30年度導入予定のえごま洗浄機

事務局からのお知らせ

平成29年度のえごま栽培推進協議会総会前に事前送付しております、「29年度栽培管理実施チェック表」につきまして、既に提出済みの方も多々いらっしゃいますが、まだ提出していない方は、事務局の色麻町担い手支援センター(役場産業振興課隣)までご提出願います。